



### 災害時の対応 について

先月16日の夜、仕事が  
終わり、自宅マンション  
のエレベーターに乗って  
いたら、ぐらぐらとした  
。

体の揺れを強く自覚しま  
した。

始めは「疲れたままっ  
たのかな？」と思い、エ  
レベーターを降り、自宅

道の複数のエリアが停電  
に見舞われていることも  
知りました。

当院スタッフからのし  
LINEでは、輸血保管庫  
を促し、大事に至ること  
なく対応を終えることが  
できました。

日本は地震対策のた  
ります。そのほか、情報収集  
のためのラジオが要ります  
し、予備の電池など、ご  
自身に合わせた非常用備  
品の用意が大切なのだ  
と、改めて認識しました。

の扉を開けたところ、  
キッチンテーブルの下に  
妻と子どもと犬が避難を  
して、(地震なんだ)

の電源が切れており、移  
動用の輸血保管庫に至急  
め、災害時の対応は常に  
考えなければなら  
ません。西東京市では、

現在、複数  
人工呼吸器を使用してい  
る患者については保健所  
も交えて、非常時の連絡  
も交えて、非常時の連絡  
も交えて、非常時の連絡

日本は地震対策のた  
ります。そのほか、情報収集  
のためのラジオが要ります  
し、予備の電池など、ご  
自身に合わせた非常用備  
品の用意が大切なのだ  
と、改めて認識しました。



**松原 清二** 医師  
在宅療養支援診療所「まつばら  
ホームクリニック」院長  
総合内科専門医・循環器内科医  
・日本循環器学会専門医  
・日本内科学会認定医  
・認知症専門医  
・認知症サポート医

に電話を入れ、確認した  
ところ、西東京市下保谷、  
練馬区の一部エリアが停  
電に見舞われていまし  
ます。その方たちの酸  
素濃縮器の作動状況が心  
配でしたので、各ご自宅  
などを行います。  
ただ、各個人、ご家庭  
で必要なものはさまざ  
ま

[まつばらホームクリニック]  
☎042-439-1250  
西東京市東町 4-14-18-2F  
(訪問中のため不在が多い)  
■電話対応：午前 9:00 ~ 午後 6:00  
■定休日：土日 (祝日は診療)  
■訪問地域：西東京市、東久留米、  
新座、練馬の一部  
まつばらホームクリニック 検索